

ウォーキングアプリ「aruku&」、フルリモートワーク企業のイベントで成功

ウイングアーク1stの社内イベントで「また参加したい」が92%を記録！
 全社員の総歩数で「月まで行く」目標を達成！

凸版印刷株式会社のグループ会社である株式会社 ONE COMPATH（ワン・コンパス、本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：早川 礼 ※1）は、運営するウォーキングアプリ「aruku&（あるくと）」の法人向けサービス「aruku& for オフィス※2」が、フルリモートワークの体制をとるソフトウェア開発企業のウイングアーク1st株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長兼 CEO：田中 潤、以下ウイングアーク1st）に導入されました。2020年9月には社内オンラインウォーキングイベントを実施し、「また参加したい」が92%を記録するなど「aruku&」の有効性を確認しました。また、イベントの反響が大きかったことを受け11月2日より第2回ウォーキングイベントを実施しており、全社員の総歩数で「月まで行く」という目標を、イベント終了前に達成しました。

【ウイングアーク1st導入の効果】

- ・2月より全社員がリモートワークの中、初の試みとして「aruku&」を活用した全社ウォーキングイベントを実施。健康施策としてだけでなく、コミュニケーションの活性化にも効果！
- ・登録率80%、社内アンケート結果では「また参加したい」が92%を記録！
- ・第2回を11月2日より実施、12月18日まで開催

リモートワーク環境下でのオンラインイベントを成功させた「Wellness 委員会」の会議の様子



今回、イベントを仕掛けたキーマンである鳥越氏(画像、左列中央)と、自社 BI ツールをイベントに活用した米倉氏(同 右から2番目の列中央)に、イベント成功の秘訣についてお話を伺いました。

—「aruku&for オフィス」導入のきっかけを教えてください。

会社が健康経営宣言したことを機に、今年の4月に、一般的に衛生委員会と言われるものを「Wellness 委員会」と名称を変え、力を入れることになりました。Wellness 委員会では今後の取り組みについてアイデアを出して、9月を健康月間と位置付け、インストラクターを呼んだり体力測定会を実施したりする計画を立てました。ですが、新型コロナウイルスの状況的に実



施は難しく中止になってしまったんです。

お先真っ暗でどうしようと思いましたが、Wellnessリーダー(Wellness委員会のメンバー)たちと話し合い、「ウォーキングがいいのでは」という結論になりました。その後議論を重ね、候補を3つほどに絞りましたが、「aruku&」は最初から第1候補でした。こういった取り組みをするのであれば、データを管理する必要があるとあって、「aruku&」はデータがとれるのでよかったですね。

その頃ちょうど「aruku&」が1日3,000歩を10日間歩くことを目指す企画「1day3000」を実施していて、トライアルとしてWellness委員の全員で参加してみました。事前に仕組みが分かり、「いいね」となって、最終的に「aruku&」に決めました。

■ハードルの低さが魅力。1日3,000歩を10日間歩くことを目標に

—「1day3000」のどんなところに魅力を感じていただいたのでしょうか？

「1日に3,000歩を歩けばいいんだ」という分かりやすさとハードルの低さが良かったです。在宅勤務が始まって以降、歩かない人が増えたこともあって、誰でも努力すれば簡単にクリアできるところが魅力だと思いました。

これを受けて、第1回のイベントは「1day3000」の内容を真似て実施し、10日間で毎日3,000歩を歩くことを目標として、さらに部門別の対抗戦にしました。

■登録者数80%を記録「社長や役員が積極的に協力してくれた」

—社内イベントを開催されるにあたって、どのように告知されましたか？

告知はしまくりました！各部門にいるWellnessリーダーにメールをしてもらったり、毎週行われる部会の中で呼びかけてもらったりしました。会議の最後に「他に何かありますか？」と言われたら即座に宣伝したこともありますし、オンライン会議の画面にイベント用のQRコードを出して「はい、読み込んで！」と呼びかけることもありました。おかげで登録者数は増えましたね。さらにイベントの前日には全社での会議があったので、社長からも話してもらいました。弊社の役員たちも面白い企画だと思ってきて、積極的に協力してくれました。結果、対象となる社員数は651名※2020年2月末ですが、登録者数は80%ほどになりました。



選手宣誓も行われた

—盛り上がっていく様が見えるようです！

初めての全社的なオンラインイベントでしたし、それまで在宅勤務ばかりで悶々としている人が多かったんだと思います。部門別対抗にしたのもよかったと思いますが、団結感があって、在宅勤務をしていても会社の人と繋がれるんだ、という安心感にも繋がったと思います。

■自社ツールを活用し、社員の団結力アップ

—インセンティブの設計はどのようにされましたか？

参加対象が社員だけでなく業務委託や派遣の方も含まれるので、住所などの個人情報取得せずメールだけで送れるものがないと思い、Amazonギフト券にしました。みんなにモチベーションを持ってほしかったので、「10日間達成者賞」「9日間達成



者賞」「金賞」「銀賞」「トータル 3,000 歩以上歩いたら参加賞」などたくさんの賞を作りました。10 日間達成者に全員にあげるプレゼントもありましたが、結果的に 192 名の方が達成し、プレゼントを全て送るのに 3 日かかりました(笑)。インセンティブの数を計算すると、参加者のうち 36.5%が何かしらの賞をもらえる計算になります。

—御社の独自 BI ツールで参加者の総歩数を可視化し、「地球上でどれだけ歩いたか」を表現されたそうですが、このねらいを教えてください。

実施にあたって共通の目標が欲しかったんです。弊社の BI ダッシュボード「MotionBoard」は、様々なデータを集約・可視化できる BI ツールで、どんなデータでもツールを利用すれば様々な表現ができるとあって好評いただいています。今回、これを活用して社員の総歩数を可視化したら面白いと思い、概算したらちょうどよかったこともあって「地球 1 周分を歩く」を目標にしました。

イベント中は Wellness リーダーが毎日持ち回りで担当し、「MotionBoard」の画像を示しながら「今は地球上のここまで来ています！」とメールを出しました。

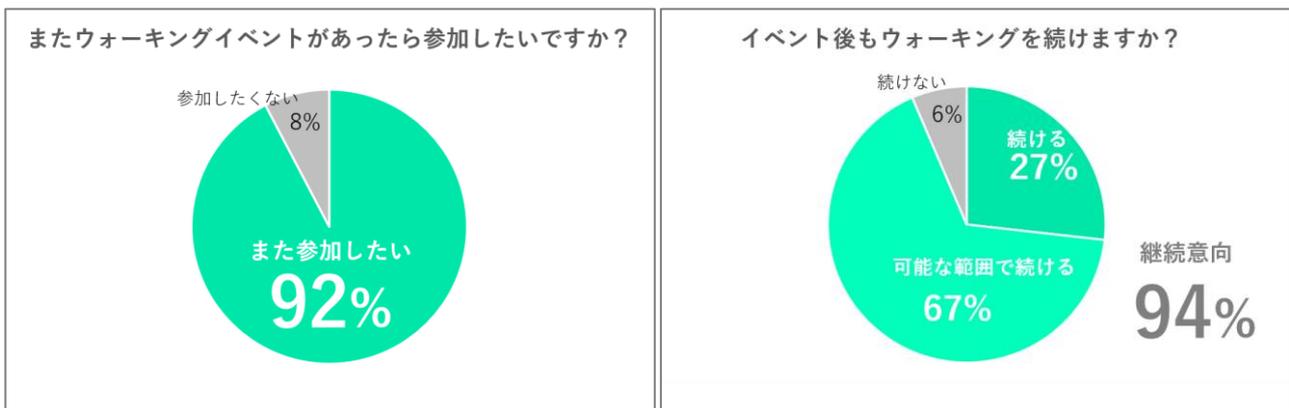
結果はもう少しのところで到達できなかったですが、いい目標でした。あと 1 日弱あれば達成できたので、惜しかったです。

■ 92%が「また参加したい」

—イベントを開催されて、社内での反応はいかがでしたか？

良かったですね。会議が始まったら、第一声が「お疲れ様です」ではなく「今日はもう 3,000 歩歩いたよ」なんてこともありましたし、イベントの終盤には技術部門のチームが役員チームを追い上げて逆転するなどデッドヒートでした(笑)。

イベント後の社内アンケートでも、いい意見をたくさん聞けました。



アンケートより、ウォーキングイベントの感想（一部抜粋、原文ママ）

- ・意識的に体を動かすきっかけになりました。
- ・家族と一緒に歩いたこともあり、家族仲もよくなる楽しい企画でした。
- ・1 日 30 歩も歩かない生活をしていましたが、イベントが始まって、1 日頑張って 3,000 歩を歩くようになりました。こんなに変わるんだたらちゃんとやろうと意識を変えることができました。

■ 反省点を活かし、2 回目の実施へ

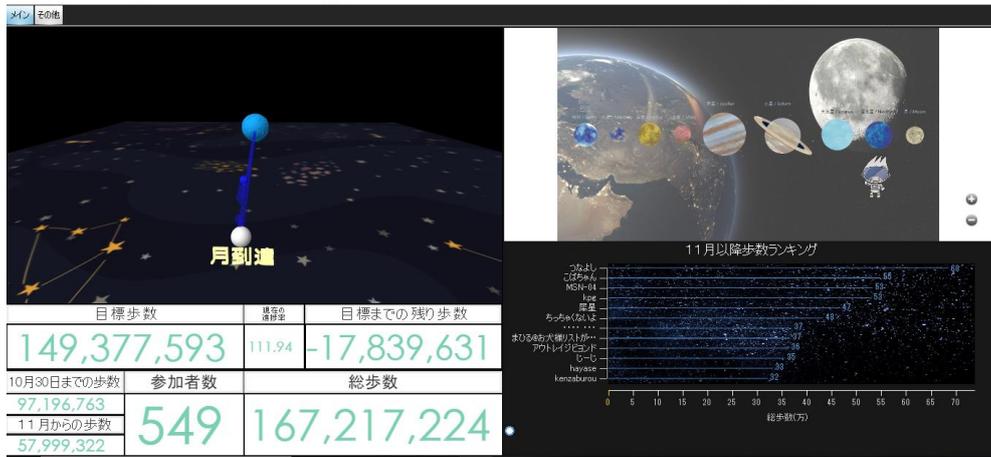
—現在は第 2 回のイベントを実施中だそうですね。

11 月 2 日から開始し 12 月 18 日まで実施します。前回よりも長くしたので、今回の目標は地球 1 周ではなく「月まで行く」です。月に到達するまでに金星や木星などの惑星もあります。1 日の目標歩数は、みんなの意見を聞いて 3,000 歩に据え置きました。

進捗状況のメールは、毎日ではなく月曜と金曜にしました。週末に歩く人が多いので、金曜にお知らせし月曜に結果報告、という具合です。月に行くまでにいろんな惑星を通過するので、「今週は金星ウィークです。頑張りましょう」みたいなお知らせをしています。前回入れなかった機能では、モチベーションアップに繋がると思い、「目標まであと何歩」という項目を入れました。そして今

回、終了を待たずして目標を達成しました。

インセンティブについては、今回は期間が長いこともありますし、前回、1日でも逃したら諦める人がいることが分かったので、モチベーションアップのためにも設計を変え、1週間ごとの抽選制にしました。全日程達成者に送る「コンプリート賞」など、他の賞もあります。



社員の目標を可視化した自社 BI ツール「Motion Board」。イベント終了前に月まで到達した。

—今後 aruku&を使ってやってみたいことはありますか？

在宅勤務になったことで有給休暇の消化率が落ちてしまったので、何か策を考えたいと思っています。例えば、有給休暇を使って aruku& のコースを歩いた人にインセンティブを送る、というような「aruku&×有給休暇」のイベントを考えています。

—「aruku&」は、御社の健康経営に貢献できていますでしょうか？

大いに貢献いただいています！

—ありがとうございました！

※1 「株式会社 ONE COMPATH」について

地図検索サービス「Mapion」、電子チラシサービス「Shufoo!」などデジタルメディアの運営を中心に事業展開する凸版印刷株式会社のグループ会社。2019年4月1日、株式会社マピオンから社名を変更しました。

「Mapion」「Shufoo!」のほか、ウォーキングアプリ「aruku&（あるくと）」、家事代行比較サービス「カジドレ」等を運営しています。

URL：<https://onecompath.com/>

※2 「aruku& for オフィス」について

健康経営を目指す団体のため、社員や職員の健康増進施策としてご活用いただけるよう2016年の「aruku&」サービススタート時から提供している法人向けサービスで、社員・職員の歩数のチェックだけでなく、所属対抗戦や個人戦などで歩数を競うウォーキングイベントを実施することができます。2019年7月には無料トライアル版もリリースしました。

「aruku& for オフィス」URL：<https://www.arukuto.jp/biz/freetrial/>

※新型コロナウイルスによる、お問い合わせ対応について

現在、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、弊社では一時的に勤務体制を変更して業務を行っております。そのため、お問い合わせの回答までに時間・日数を長く頂戴する場合がございます。ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご容赦くださいませ。当社の対応についての詳細は<https://onecompath.com/news/notice/5824/> をご確認ください。

* 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

* ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

■ プレスリリースに関するお問い合わせ先 ■

■ 株式会社 ONE COMPATH 東京都港区芝浦 3-19-26

広報（戸田、佐曾谷、千野） press@onecompath.com TEL：03-3769-3501